

登録提案書と 保存活用計画書 作成マニュアル

ここからは、景観資産登録の提案に必要な書類の記入内容と記入時のポイントをご紹介します。
あなたの身近にある魅力ある景観を景観資産として提案してみませんか？

※提案様式はホームページからダウンロードもできますので、パソコンでの入力が可能です。



記入のポイント 登録提案書

1

※赤字は記入例です。

京都府景観資産登録提案書

平成 20年 4月 1日

京都府知事 山田 啓二 様

提案者 ○○市 ×× 町内会
会長 ○○○○

連絡先 000-000-0000

京都府景観条例第12条第3項の規定により、下記物件（区域）を京都府景観資産として登録を行うよう、関係書類を添えて提案します。

記

種類	建造物等 ・ <u>建造物等を含む区域</u>
名称	○○地域かやぶき民家のある景観
所在地等	○○市 ×× 町
所有者等	京都太郎（民家所有者） 了解済み
内容及び他の制度による指定内容	○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○
提案理由	○○○○○○○○○○○○○○○○

point 01
単体の場合は「建造物等」、面的な場合は「建造物等を含む区域」に○

point 02
景観を構成する要素（建物、工作物、農地、公共施設等）の所有者や管理者とその理解の有無

point 03
提案する景観資産の概要や魅力を簡潔に記載してください

point 04
景観に関する法制度による主な指定状況（例：景観計画、風致地区、自然公園、地区計画、建築協定等）及び選定実績（例：「○○市景観100選」等）